

旅 費 明 細 書

出張者氏名	岸田 敦子		
出張先	エルおおさか (京阪「天満橋」駅下車)		
目的	大阪自治体問題研究所 議員研修会参加		
期間	2017年5月9日 (火) ~ 2017年5月9日 (火)		
所要日数	1 日	旅費総額 740 円 (内訳) 鉄道運賃 740 円 特急料金 円 急行料金 円 指定料金 円 バス運賃 円 航空運賃 円 その他 () 円	
宿泊日数	夜		
交通費	740 円		
宿泊費	円		
合計	740 円		(一人当たり) 740 円
支払日	平成 29年 5月 9日		

利用交通期間経路及び日程 ※線名、キロ数、運賃等を利用交通機関毎に記入すること。

J R 学研都市線「忍ヶ丘」→「京橋」(220円)
 京阪電車「京橋」→「天満橋」(150円) の往復
 片道370円 × 2 = 740円

調査研究活動等報告書（視察・**研修**・要請・陳情）

出張者氏名	岸田 敦子
出張先	エルおおさか（京阪「天満橋」駅下車）
目的	大阪自治体問題研究所 議員研修会参加
期間	2017年5月9日（火） ～ 2017年5月9日（火）

活動内容

10～12時 大阪教育大学の高山新氏より「自治体財政を考える」という講義を受ける。

「地域財政の役割は、地域問題を解決し、住民の安心・安全な生活を支えること」という視点で、各自治体の財政状況を把握するための指標、経費や歳入、歳出の動向を確認・分析することが求められる、などの説明を受ける。

13～15時は、奈良女子大学の中山徹氏より「新制度で保育・学童保育はどう変化したか—保育所、学童保育、小学校のあり方を考える」と題した講義を受ける。

2015年4月から始まった保育の新制度により、保育所と幼稚園が減少し、認定こども園、小規模保育が増加。なかでも、大阪で公立施設が大きく減少している実態が説明され、保育や学童保育の民営化・企業参入等で保育の質が低下。なかには重大事故につながっている事例もあると説明を受け、子どもの命を守るためにも公立施設の存続や保育士の処遇改善は重要、などの説明を受ける。

15～16時は、全体討論・まとめがあった。

支 払 証 明 書	
支 払 金 額	7 4 0 円
支 出 内 容	鉄道運賃 JR学研都市線「忍ヶ丘」→「京橋」(220円) 京阪電車「京橋」→「天満橋」(150円)の往復 片道370円 × 2 = 740円
支 出 年 月 日	2 0 1 7 年 5 月 9 日 (火)
支 払 先 住 所 ・ 氏 名	J R 西 日 本 、 京 阪 電 鉄 株 式 会 社
領収書を徴する ことができない 理由	鉄道運賃のため

上記のとおり相違ありません。

平成30年 7月19日

四條畷市議会議員

岸田 敦子



※・この支払証明書は、政務活動費を執行する場合であって、その政務活動費にかかる支払金額の領収書が発行されない時に提出するものとする。

旅 費 明 細 書			
出張者氏名	岸田 敦子		
出張先	ホテルマイスデイズ新大阪コンファレンスセンター		
目的	第42回 市町村議会 議員研修会参加		
期間	2017年11月6日(月) ~ 2017年11月7日(火)		
所要日数	2日	旅費総額	1,560 円
宿泊日数	夜	(内訳) 鉄道運賃	1,560 円
交通費	1,560 円	特急料金	円
宿泊費	円	急行料金	円
合計	1,560 円	指定料金	円
		バス運賃	円
		航空運賃	円
		その他()	円
		(一人当たり)	1,560 円
支払日	平成 29年 11月 6・7日		
利用交通期間経路及び日程 ※線名、キロ数、運賃等を利用交通機関毎に記入すること。 JR学研都市線「忍ヶ丘」→「京橋」 JR環状線「京橋」→「大阪」 JR京都線「大阪」→「新大阪」 390円 390円 × 往復 × 2日 = 1,560円			


調査研究活動等報告書（視察・研修・要請・陳情）	
出張者氏名	岸田 敦子
出張先	ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター
目的	第42回 市町村議会 議員研修会参加
期間	2017年11月6日（月） ～ 2017年11月7日（火）
活動内容	
<p>11月6日は全体会で、13:10～15:20まで芝田英昭氏（立教大学コミュニティ福祉学部教授）による記念講演『「我が事・丸ごと」地域共生社会による社会保障の変容に、地方自治体・地域住民はどうか変わるのか』の講義と質疑応答。主要国の社会保障制度と自己負担の比較や、社会保険における自己負担増は受診・サービスの利用抑制につながるなどについて、実態に基づいた報告・指摘を受け、国や自治体の果たす役割の重要性を再確認する。</p> <p>15:50～18:00は、藤井伸生氏（京都華頂大学）の「子育て支援策の現状と課題」の講義を受け、フィンランドやデンマーク、スウェーデンの北欧の子育て支援のあり方と日本の施策を比較し、北欧の施策で取り入れるべき内容については、後の議会で一部取り上げる。</p> <p>11月7日は、選科B「新しい国保のしくみと財源を考える」を選択。9～12時までは、長友薫輝氏（津市立三重短期大学生活科学科教授）による講演を受け、国保の都道府県化の基礎的な理解、また、都道府県化が住民に与える影響と、自治体が住民の声を生かす視点で地域を作ることの重要性を学ぶ。</p> <p>13～15時までは、寺尾正之氏（全国保険医団体連合会）の講義で、主に都道府県化によって変わる市町村の国保会計の中身、標準保険料率の説明、激変緩和措置の内容、市町村の一般会計からの繰入がどうなるか、という制度説明とともに、市町村に求められていることや住民の医療・健康をどう作るかという点も触れられ、生活支援や予防・健康づくりについて、市町村の役割と責任が大きくなることも学び、議会の質問に生かした。</p>	

支 払 証 明 書	
支 払 金 額	1,560 円
支 出 内 容	鉄道運賃 JR学研都市線「忍ヶ丘」→「京橋」 JR環状線「京橋」→「大阪」 JR京都線「大阪」→「新大阪」 390円 390円 × 往復 × 2日 = 1,560円
支 出 年 月 日	2017年 11月 6日(月)、7日(火)
支 払 先 住 所 ・ 氏 名	JR西日本
領収書を徴する ことができない 理由	鉄道運賃のため

上記のとおり相違ありません。

平成30年 7月 19日

四條畷市議会議員

岸田 敦子 

※・この支払証明書は、政務活動費を執行する場合であって、その政務活動費にかかる支払金額の領収書が発行されない時に提出するものとする。

領 収 証

岸田 敦子 様

¥ 27, 000 —

但、第 42 回市町村議会議員研修会 in 大阪(2017 年 11 月 6 日・7 日)受講料として 上記正に領収いたしま
(受講者様ご氏名：岸田 敦子 様)

2017 年 9 月 20 日

株式会社自治体研究会

代表取締役 福島 謙

〒162-8512

東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル 4 階

電話番号 03-3235-5941

受付番号 005

付

- 委託料
- 講師謝礼

領 収 書

2017 年 5 月 9 日

No. _____

四條畷市議会 岸田 敦子 様

金額				4	8	0	0	0
----	--	--	--	---	---	---	---	---

但し

上記正に領収致しました。

個人会費	年	月分~	年	月分	
団体会費(月額)	円)	年	月分~	年	月分
「住民と自治」誌代	年	月号~	年	月号	
第 回自治体学校参加費・宿泊費					
図書代					
大阪自治体問題研究所 議員研修会 受講料					8,000
合 計					

一般
社団
法人 大阪自治体問題研究所
理事長 鶴田 廣巳 中山 徹
〒530-0041 大阪市北区天神橋1丁目13-15
大阪グリーン会館5階
電話 06(6354)7220
郵便振替 00900-2-21242
取引銀行 { 三菱東京UFJ銀行 天神橋支店 普通 3523252
三井住友銀行 天満橋支店 普通 997655
近畿労働金庫 梅田支店 普通 1161394

負担金
基本費
費
誌購読料
入費
入費
電話料金
電話料金
外料金

- 維持管理費
- 備品購入費